

2018年12月期  
第2四半期 決算説明



**内外トランスライン株式会社**  
International Freight Forwarder

東証一部 9384

1. 決算概要
2. 当社グループ別業績
3. 今期計画等

# 1. 決算概要

# 連結概要説明

## 連結損益計算書

- 単体の主軸輸出混載輸送の取扱量が増加傾向にあるものの原価高騰の売価への転嫁が進まず利益面では苦戦。国内外子会社は一部を除きおおむね増収増益。売上高7.9%、営業利益2.2%の増収増益

## 連結貸借対照表

- 現金及び預金の増加等により流動資産は1.9億円増加し、固定資産は微増、総資産は2.0億円増加の103億円
- 利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少等により株主資本は1.2億円増加の76億円。自己資本比率は73.9%

## 連結キャッシュ・フロー計算書

- 利益計上を中心に営業C/F 8.8億円
- 主として有形固定資産の取得により投資C/F △2.3億円
- 配当金の支払により財務C/F △1.6億円
- 現金及び現金同等物の増加は3.4億円

# 連結上半期実績

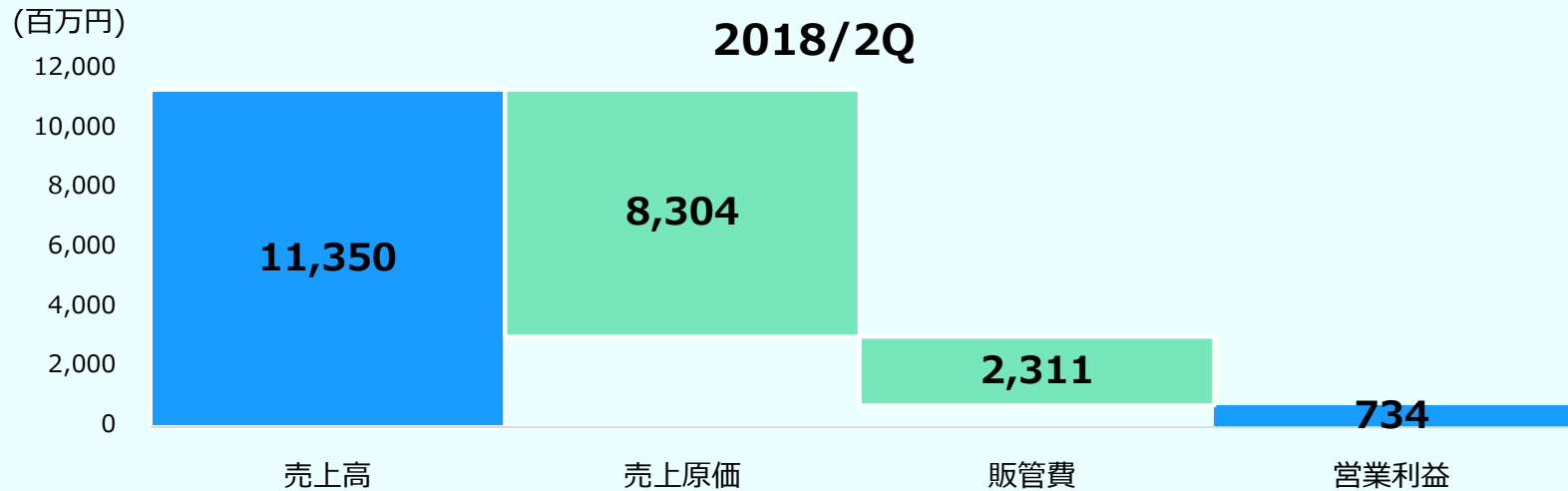
単位:百万円	2018/2Q	2017/2Q	対前年 増減率(%)	2018/2Q 期初計画	対計画 達成率(%)
売上高	<b>11,350</b>	<b>10,523</b>	<b>7.9</b>	<b>11,200</b>	<b>101.3</b>
営業利益	<b>734</b>	<b>718</b>	<b>2.2</b>	<b>820</b>	<b>89.5</b>
経常利益	<b>721</b>	<b>748</b>	<b>-3.6</b>	<b>840</b>	<b>85.8</b>
親会社株主帰属 当期純利益	<b>482</b>	<b>617</b>	<b>-21.8</b>	<b>620</b>	<b>77.7</b>
為替レート(USD)	<b>108.68</b>	<b>112.34</b>	<b>-3.66</b>	<b>110.00</b>	<b>-1.32</b>

(為替レートの増減は円の変動幅)

# 連結上半期実績(1Q/2Q売上高・営業利益比較)

単位:百万円	2018/2Q	2018/1Q	対1Q 増減率(%)	対1Q 増減額
売上高	<b>5,802</b>	<b>5,548</b>	<b>4.6</b>	<b>253</b>
営業利益	<b>423</b>	<b>311</b>	<b>36.1</b>	<b>112</b>
(営業利益率)	<b>7.3%</b>	<b>5.6%</b>	-	-
経常利益	<b>443</b>	<b>278</b>	<b>59.3</b>	<b>164</b>
親会社株主帰属 当期純利益	<b>287</b>	<b>195</b>	<b>47.2</b>	<b>92</b>

# 連結営業利益の概要と増減要因



単位:百万円	2017/2Q	対売上構成比	2018/2Q	対売上構成比
売上高	10,523	100.0%	11,350	100.0%
売上総利益	2,951	28.0%	3,045	26.8%
販管費	2,232	21.2%	2,311	20.4%
営業利益	718	6.8%	734	6.5%

# 連結貸借対照表の概要(前期末比)

## 《主な変動要因》

流動資産	
・ 現金及び預金	+347
・ 売掛金	△96
固定資産	
・ 建物及び構築物	△122

総資産額 10,313 (+205)

流動資産	流動負債
	1,787 (+91)
7,478 (+194)	固定負債
	439 (+1)
固定資産	純資産
	8,087 (+112)
2,835 (+11)	

自己資本比率 73.9%

単位：百万円（）内は前期末比増減

## 《主な変動要因》

流動負債	
・ 買掛金	+34
純資産	
・ 利益剰余金	+317
・ 為替換算調整勘定	△201

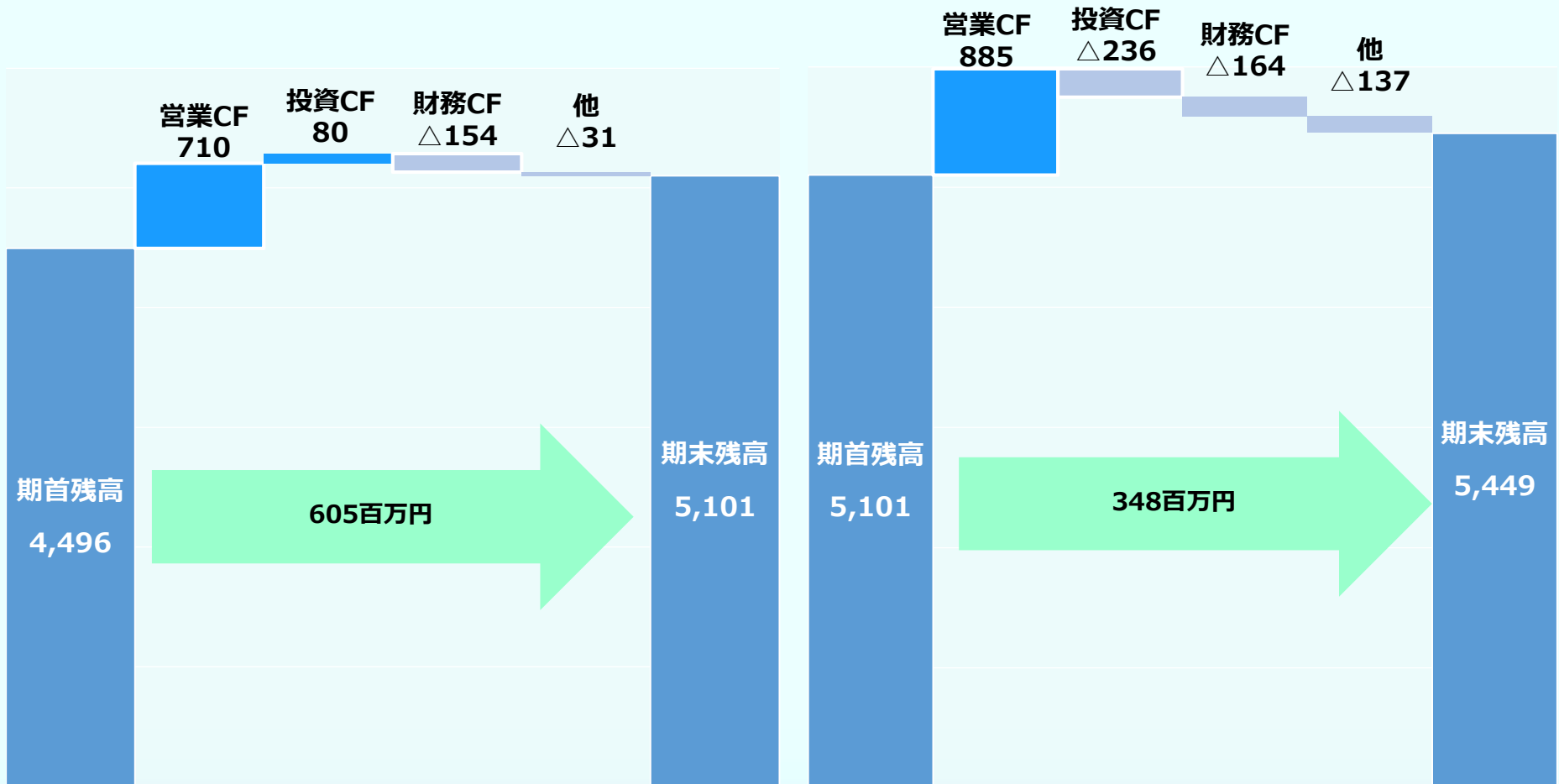


# 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

単位：百万円

## 2017/2Q

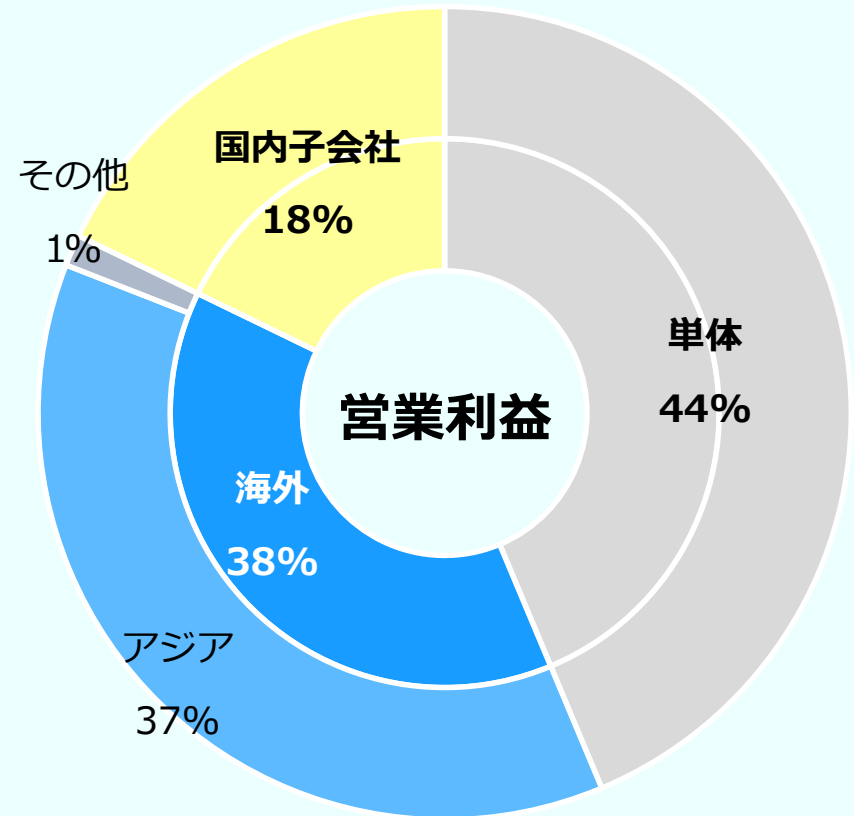
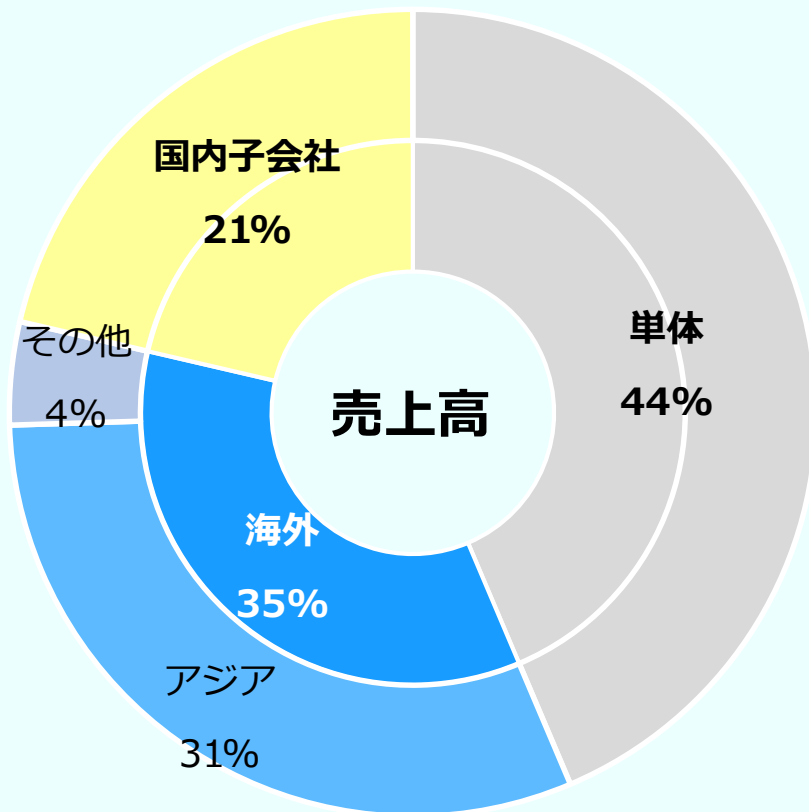
## 2018/2Q



## 2. 当社グループ別業績

# 当社グループ地域別売上高・営業利益シェア

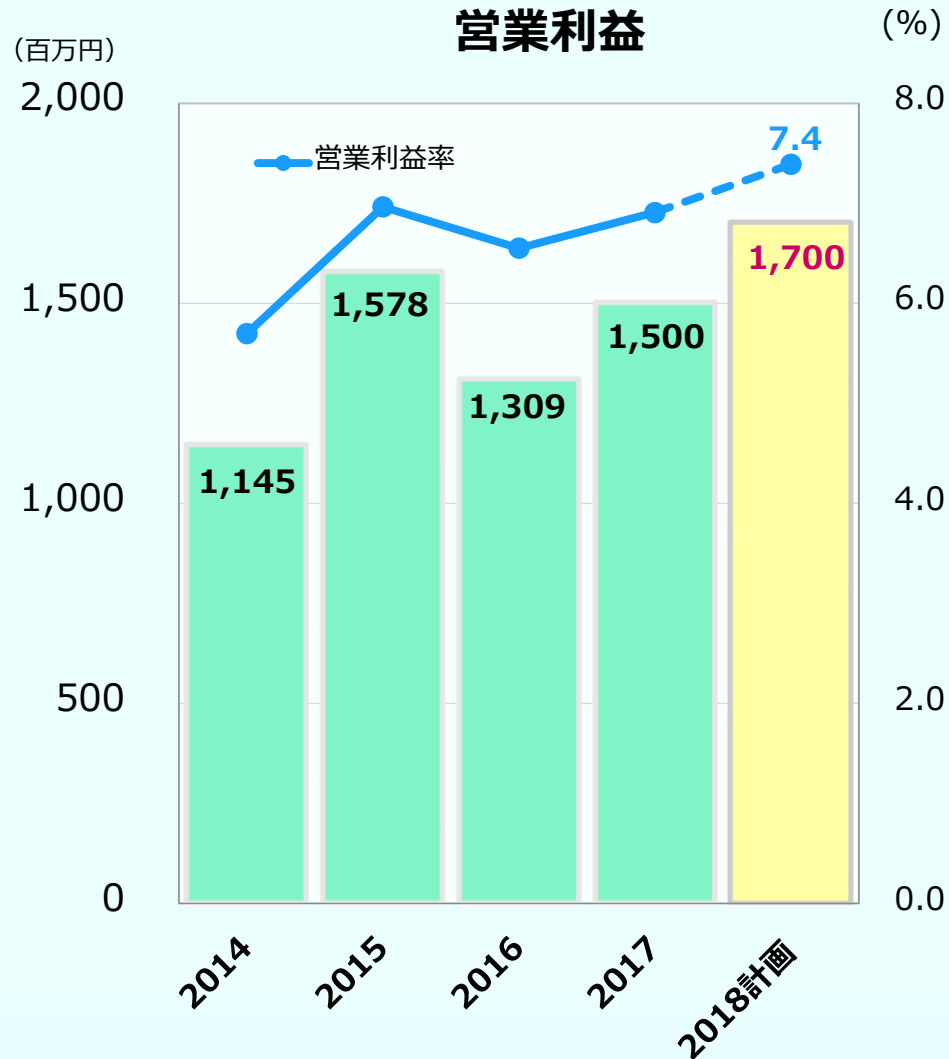
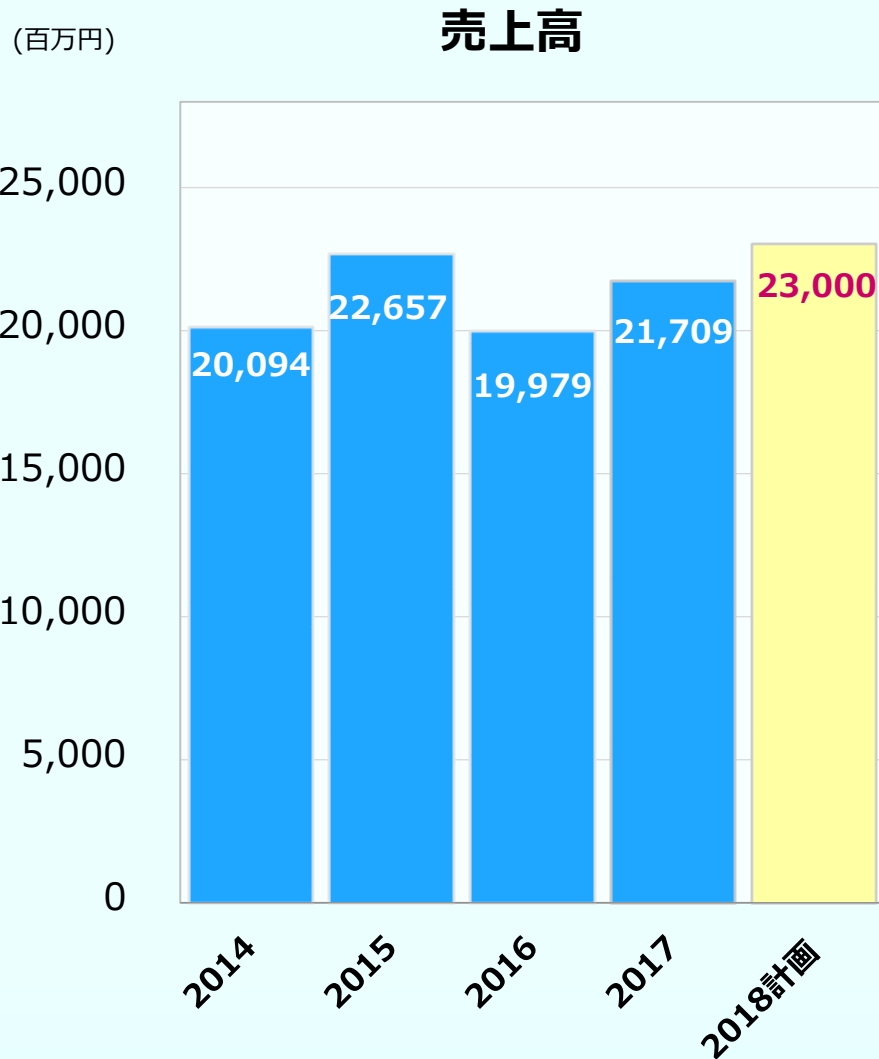
## 2018/2Q



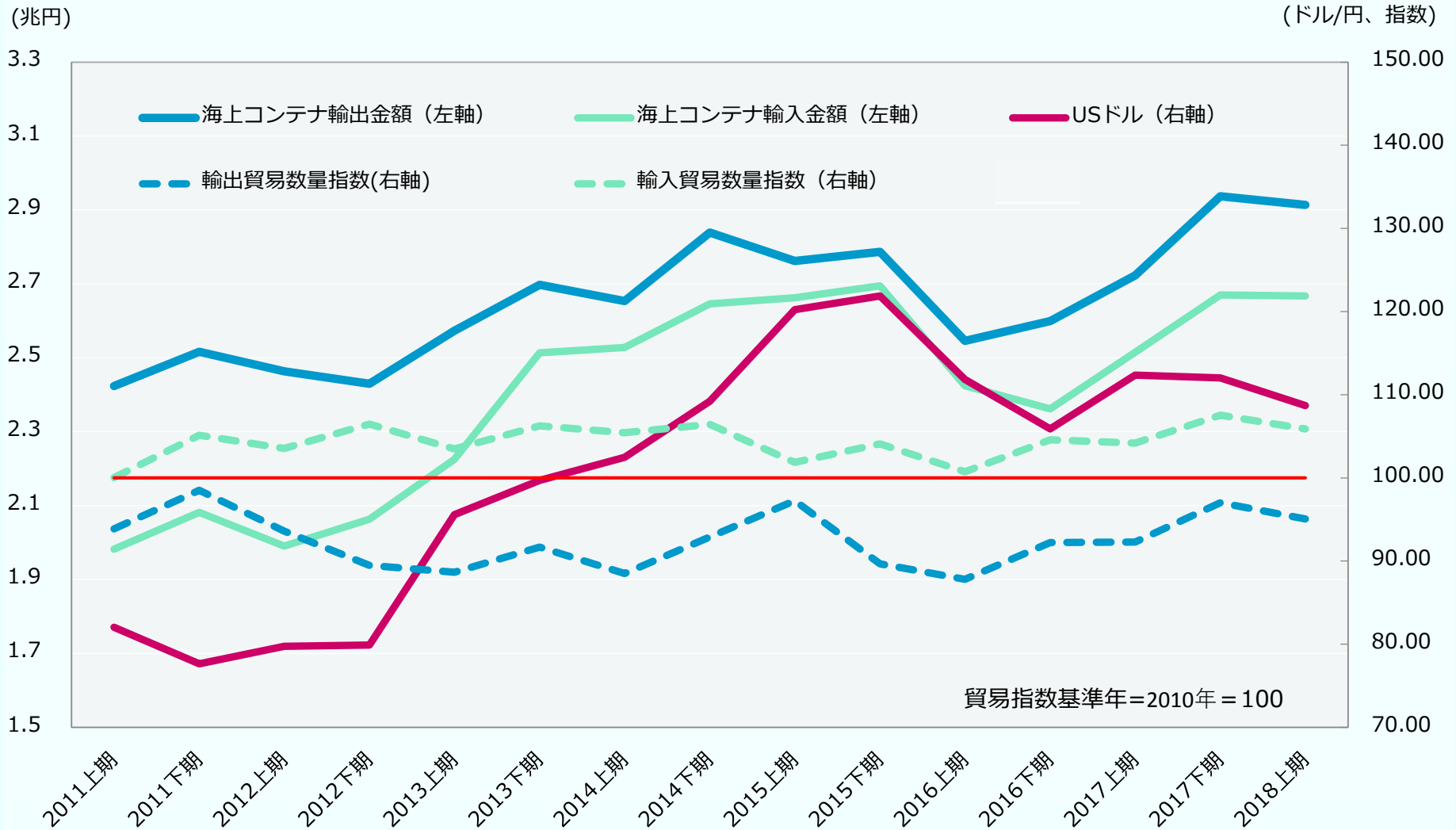
2018/2Qは単体数量増加、  
子会社の寄与により増益

### 3. 今期計画等

# 連結業績予想

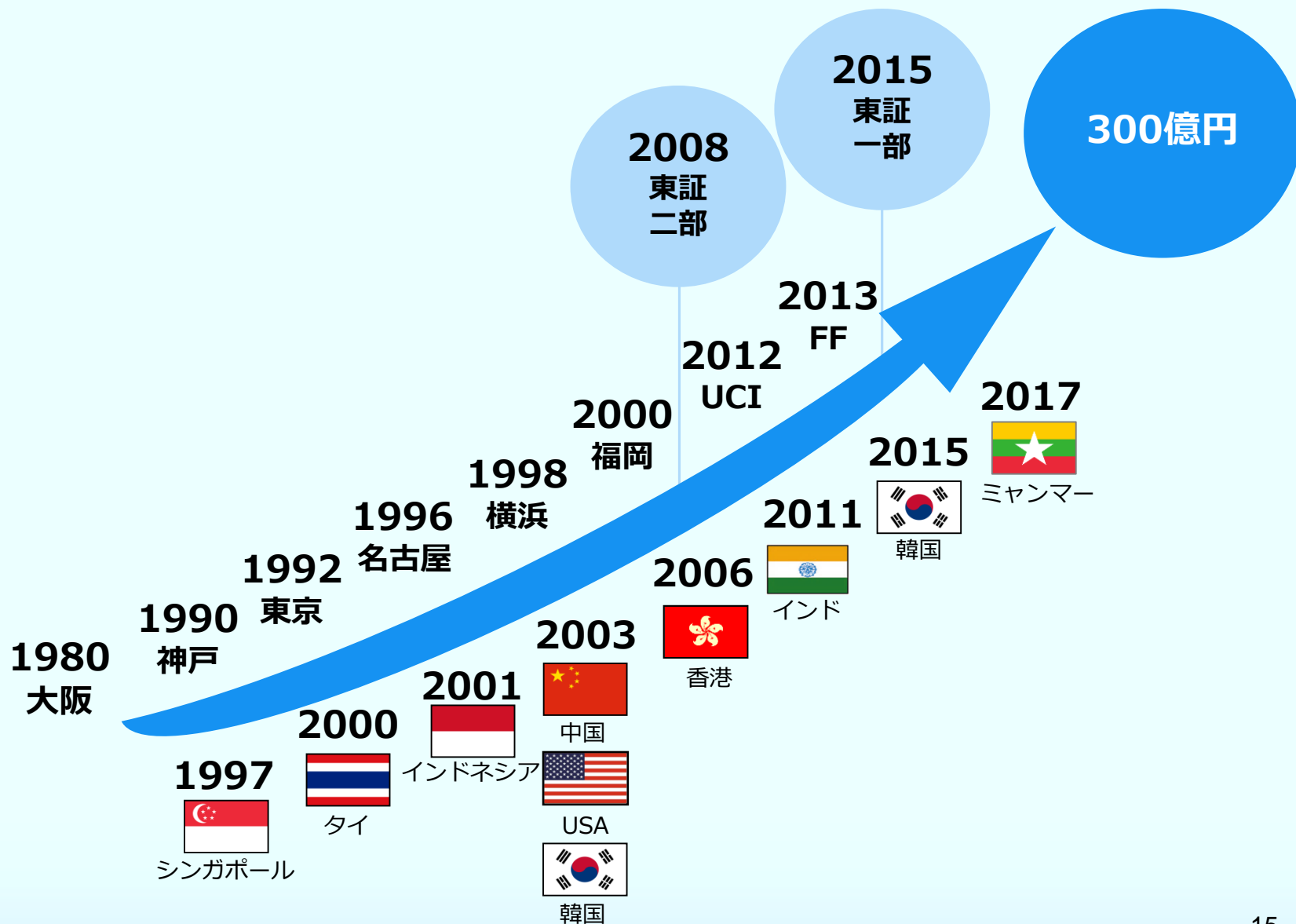


# 事業環境(輸出入動向とドルレートの変動)

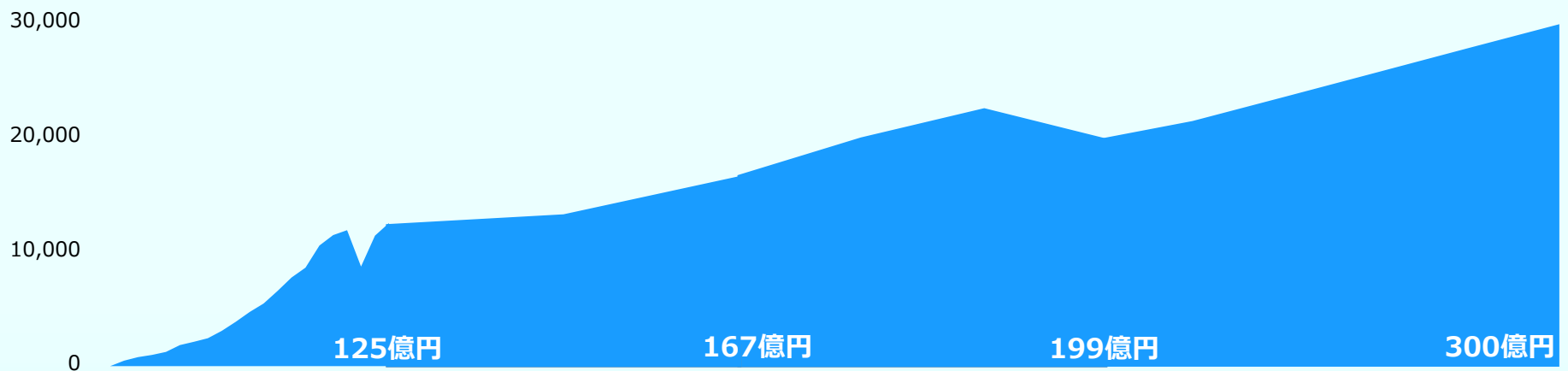
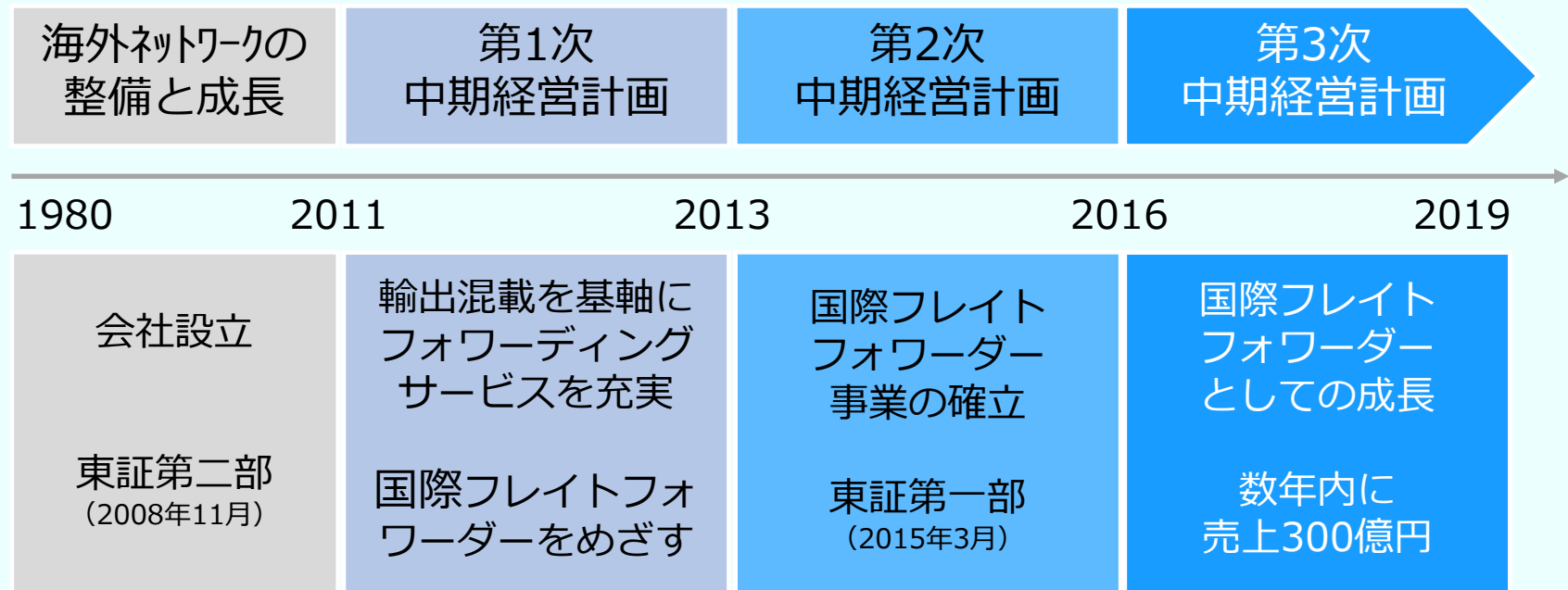


出典：財務省貿易統計他

# 当社グループ成長の軌跡

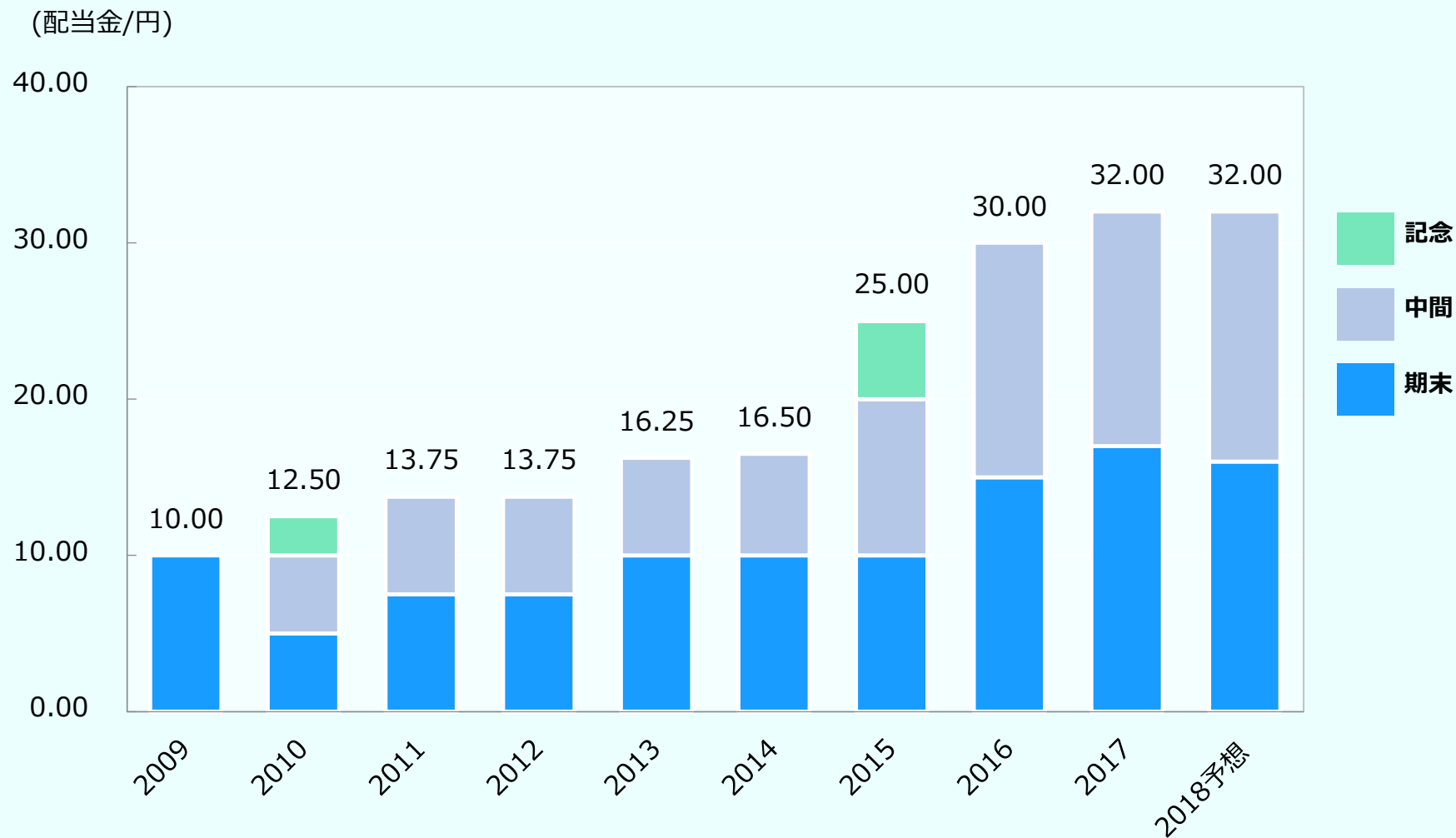


# 当社グループの成長と中期経営計画





# 配当金の実績と予想

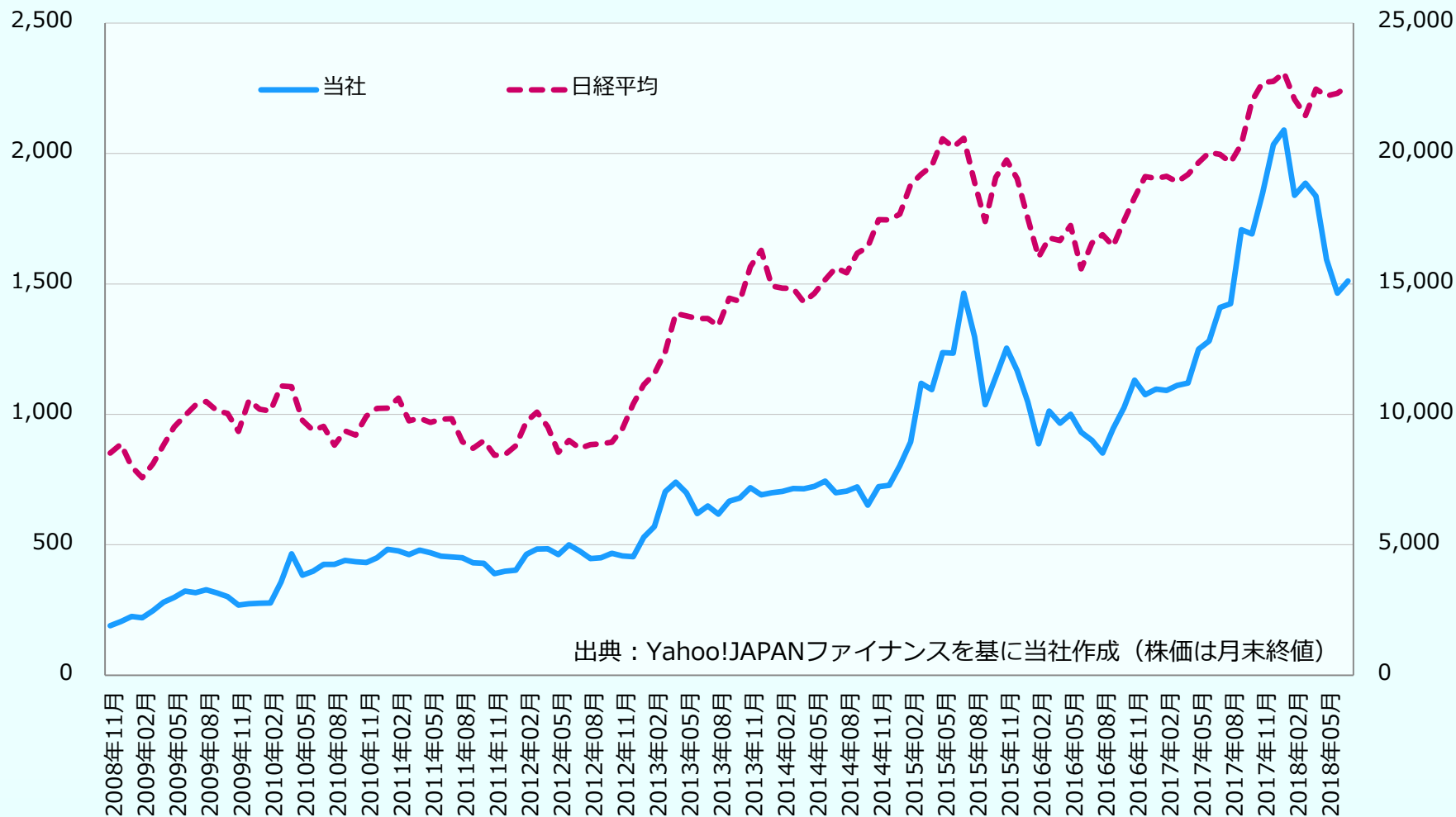


※2012年と2015年6月末日を基準日としてそれぞれ1：2の株式分割を実施、上記金額は分割後配当額にて表示

# 当社株価の推移

(当社/円)

(日経平均/円)



ご清聴ありがとうございました

取締役 IR担当 田中 俊光  
三根 英樹

TEL 06-6260-4800

FAX 06-6260-4719

URL <http://www.ntl-naigai.co.jp>



**内外トランスライン株式会社**

International Freight Forwarder

# 認定通関業者(AEO通関業者制度)



## AEOのメリット

### 通関業者

- **税関手続きの緩和・簡素化(迅速化)**  
顧客利便性の向上と円滑な通関手続き
- **輸出入申告官署自由化**  
最寄りの税関に対して輸出入申告が可能となることによる事務の効率化・コスト削減

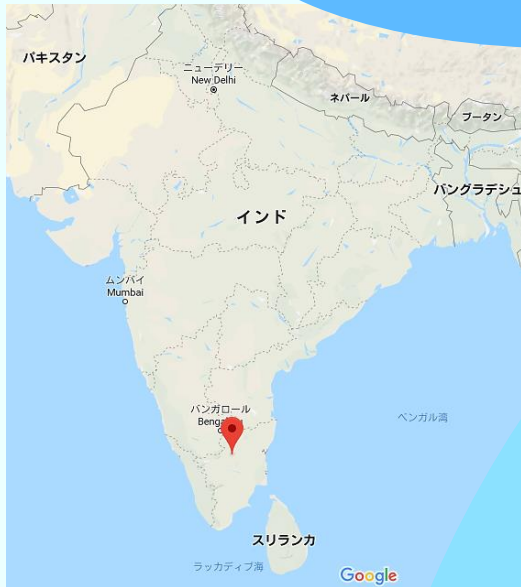
### お客様

- **特例委託輸入申告**  
輸入貨物到着前の輸入申告、引き取り後の納税申告が可能
- **特定委託輸出申告**  
保税地域等に貨物を搬入することなく輸出許可を受けることが可能

# インド現地法人 セーラム倉庫の拡張

NTL-LOGISTICS(INDIA)PRIVATE LIMITED

セーラム地区における  
倉庫需要の増大



約1.7倍

(14,350m<sup>2</sup>)  
4,350坪  
7月2日竣工



(8,600m<sup>2</sup>)  
2,610坪

## セーラム立地

- インド南部の中央
- 複数都市へのハブ
- 幹線道路に面しスピーディな配送可能

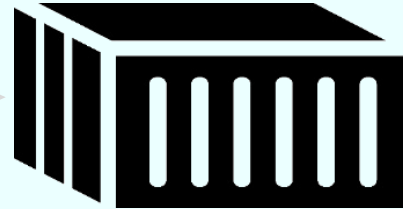


# 海上コンテナ輸送のイメージ

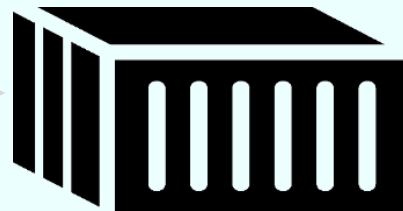
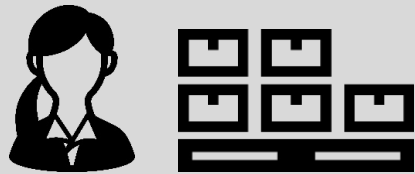
規格サイズのコンテナによる積載効率・時間の短縮  
定曜日サービスによる確実な所要日数  
地球にやさしく大量輸送が可能



# 海上輸送の種類（混載・フルコンテナ）



混載：1本のコンテナに複数荷主の貨物を積載  
= 収益機会が複数



フルコンテナ：1本のコンテナに1社の貨物を積載  
= 収益機会が一度

